

2013 年 7 月 26 日
(改訂日:2013 年 11 月 20 日)
※改訂履歴は最終ページに記載

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
HULFT 事業部

HULFT クラウドの脆弱性に関するお知らせ

HULFT クラウドにおいて、セキュリティの脆弱性に関する新たな問題が発見されました。
回避策について下記のとおりご案内申し上げますので、ご確認の上、適用をお願いいたします。

－ 記 －

1. 対象製品

HULFT クラウド Ver.1.0.0～Ver.1.4.0

2. 脆弱性の原因と内容について

HULFT クラウドで使用している Web アプリケーションフレームワーク(Struts Ver.2.1.8.1)に下記の脆弱性が存在し、サーバ上で任意のコマンドが実行される恐れがあります。

<Struts2 の問題>

- ・ S2-016 — A vulnerability introduced by manipulating parameters prefixed with "action:"/"redirect:"/"redirectAction:" allows remote command execution
<http://struts.apache.org/release/2.3.x/docs/s2-016.html>
- ・ S2-017 — A vulnerability introduced by manipulating parameters prefixed with "redirect:"/"redirectAction:" allows for open redirects
<http://struts.apache.org/release/2.3.x/docs/s2-017.html>

3. 回避策

Web サーバで下記のプレフィックスを含んだリクエストを拒否する設定を行うことで、脆弱性を防ぐことが可能です。

action:
redirect:
redirectAction:

※Apache2.2での設定例

- (1) mod_rewrite.soモジュールの有効化
httpd.confを編集し、下記行のコメントを外してください。

```
LoadModule rewrite_module modules/mod_rewrite.so
```

- (2) 脆弱性の原因となるプレフィックスを含んだリクエストの拒否設定
httpd.confに下記の内容を追記します。
“webft”の箇所は実際のコンテキスト名に置き換えてください。

```
<IfModule mod_rewrite.c>
```

```
    RewriteEngine On
```

```
    RewriteCond %{QUERY_STRING} action:  
    RewriteRule ^/webft/.* - [F]
```

```
    RewriteCond %{QUERY_STRING} redirect:  
    RewriteRule ^/webft/.* - [F]
```

```
    RewriteCond %{QUERY_STRING} redirectAction:  
    RewriteRule ^/webft/.* - [F]
```

```
</IfModule>
```

- (3) Apacheの再起動
Apacheの再起動を行います。

4. 製品の対応

脆弱性の対処を行った HULFT クラウド(2013 年 9 月リリース予定)をご提供いたします。

以上

【改訂履歴】

2013/11/20 「3. 回避策」(2)の設定例を、[F] から - [F] へ訂正いたしました。